

事務事業名	畜産振興事業			会計	一般会計				
H27担当課等名	農業課	H27係等名	生産振興係	事業種別	政策	開始	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化						
目的	対象(誰・何を)	畜産関係者・団体			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	畜産の振興及び施設の整備を図る				畜産農家数:戸	105		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の算出額(農業):億円				頭羽数	47864		
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	定性目標	畜産事務事業の円滑な推進が図られる。							
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 畜産振興の支援事務 畜産振興のための基礎調査 <ul style="list-style-type: none"> 頭羽数、家畜飼養者の調査 家畜防疫の推進事務 と畜場の運営支援 畜産生産基盤の支援 								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 家畜防疫推進事業 研修会参加・事務費				1 防疫会議開催数		1 3回		
	2 飯伊家畜畜産物衛生指導協会への参加				2 幹事会等開催数		2 4回		
	3 畜産生産緊急対策事業				3 補助件数		3 33件		
	4 畜産施設整備支援事業				4 補助件数		4 3件		
	5 畜産振興事業				5 補助件数		5 1件		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		2,152	7,450	7,182	10,350				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		2,152	7,450	7,182	10,350				
人件費計(千円)②		858		1,430					
正規職員所要時間		240		400					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		3,010	7,450	8,612	10,350				
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>優良牛導入等の生産基盤維持向上を目的とした支援事業を継続していくことで、付加価値を高めた有利な販売へ繋がっている。更に、畜産施設の改修等に係る支援を実施し、施設への投資ができない厳しい畜産経営の中で、規模拡大の意向を示す農家が、支援を活用したことで、生産性の向上が図られた。</p>								
改革改善の考え方	①問題点	畜産の支援事業が農家に浸透しつつあるが、畜産物の付加価値を高め、より有利な販売へ繋げていくまでには、農家の販売意欲の向上が必要となる。							
	②改革提案	飼料高騰等、依然として畜産業は厳しい環境にあため、関係団体等と連携し、生産基盤から販売までの一貫した畜産経営を継続して支援していく。							